1．教育計画　　疾病の成り立ちと回復

分野	専門基礎分野　疾病の成り立ちと回復	科目名	病態治療学Ⅱ （免疫・膠原病）
単位・時間	血液・造血器疾患と合わせて 1 単位・30 時間（授業 14 時間）	対象学年	２年生
方法	講義	時期	前期
講師名（担当時間数）	法人講師　秋葉　陽子（14 時間）		
学習目標	膠原病に関する特徴的な病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：専門分野Ⅱ　成人看護学(11)アレルギー疾患・膠原病・感染症		
参考文献			
履修上の留意			
講師からの メッセージ			

2．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	免疫のしくみ	膠原病の理解に必要な免疫のしくみについて	講義	
2	2	関節リウマチ	関節リウマチの病態、症状、治療	〃	
3	2	全身性エリテマトーデス（ＳＬＥ）	ＳＬＥの病態、症状、治療	〃	
4	2	全身性硬化症（ＳＳｃ）	ＳＳｃの病態、症状、治療	〃	
5	2	多発性筋炎･皮膚筋炎（ＰＭ・ＤＭ）	ＰＭ・ＤＭの病態、症状、治療	〃	
6	2	血管炎症候群 混合成結合組織病（ＭＣＴＤ）	血管炎症候群・ＭＣＴＤの病態、症状、治療	〃	
7	2	膠原病類縁疾患	膠原病類縁疾患の病態、症状、治療	〃	
8	2	評価	筆記試験	〃	